

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1 事業の成果

平成30年度はMENA地域に関するスタディー・グループとセミナーを開催した。本事業を通じて、中東と北アフリカにおけるアラブの春以後の開発の現状や、異なる開発セクターが直面する障害および各国における開発需要と優先順位について議論した。また、休日を除く毎週土曜日午後にはアラブ人、アジア人、日本人を対象とし、東京代々木上原にてアラビア語とその文化について教授した。その他、法人のホームページや電子出版物を更新し、記事、レビュー、評論を発行した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	セミナーの開催 Challenges to Turkey: Development and National Security.	平成30年 5月26日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者17名)。	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	セミナーの開催 Update on the Conflict in Yemen, and Libya: Prospects and challenges to Peace and Nation Re-building	平成30年 7月28日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者8名)。	—

様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	セミナーの開催 De-stabilizing The Gulf Region and Iran	平成30年 10月27日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者12名)。	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	セミナーの開催 Natural Resources and Conflict in the Middle East	平成30年 11月24日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者11名)。	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	セミナーの開催 Chinese, Russian and U.S. Strategy in the Middle East	平成31年 1月26日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者13名)。	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World: Education and Human Resources: A Follow up	平成30年4 月15日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者9名)。	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World: Research and Development, : A Follow up,	平成30年6 月17日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等 (参加者7名)。	—

様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World: Information and Communication Systems,	平成30年9月16日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等(参加者9名)。	-
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World: Industry: A Follow up	平成30年12月16日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等(参加者8名)。	-
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World, Agriculture and Horticulture: A Follow up,	平成31年2月17日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等(参加者8名)。	-
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Development Needs in the Arab World: Administration and Political Systems, : A Follow up,	平成31年3月17日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等(参加者6名)。	-
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	コミュニティ・イベントの実施 Community Outreach Program	平成26年1月1月～継続中(週一回)	東京都渋谷区	1名	学生(参加者20名)。	-

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位:円)

科	目	金	額
I	経常収益		
1	受取助成金等		
	受取助成金	0	0
	経常収益計		0
II	経常費用		
1	事業費		
	(1)その他経費		
	その他経費計	0	
	事業費計		0
2	管理費		
	(1)その他経費		
	地代家賃	57,600	
	その他経費計	57,600	
	管理費計		57,600
	経常費用計		57,600
	当期経常増減額		-57,600
III	経常外収益		
	受取利息	0	0
	経常外収益計		0
IV	経常外費用		
	創立費償却	0	0
	経常外費用計		0
	税引前当期正味財産増減額		-57,600
	法人税、住民税及び事業税		0
	当期正味財産増減額		-57,600
	前期繰越正味財産額		-738,354
	次期繰越正味財産額		-795,954

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位：円)

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	111	
	流動資産合計		111
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	什器備品	0	
	有形固定資産計	0	
	(2)無形固定資産		
	創立費	0	
	無形固定資産計	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		111
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	546,065	
	流動負債合計		546,065
2	固定負債		
	役員借入金	250,000	
	固定負債合計		250,000
	負債合計		796,065
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産	-738,354	
	当期正味財産増減額	-57,600	
	正味財産合計		-795,954
	負債及び正味財産合計		111

平成30年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品の減価償却は定額法によっています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益				
1. 受取助成金等	0	0	0	0
経常収益計	0	0	0	0
II 経常費用				
(1) その他経費				
減価償却費	0	0	0	0
地代家賃	0	0	57,600	57,600
その他経費計	0	0	57,600	57,600
経常費用計	0	0	57,600	57,600
当期経常増減額	0	0	-57,600	-57,600

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	332,000	0	0	332,000	-332,000	0
無形固定資産 創立費	48,000	0	0	48,000	-48,000	0
合計	380,000	0	0	380,000	-380,000	0

4. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	250,000	0	0	250,000
合計	250,000	0	0	250,000

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内役員及び 近親者との 取引
(活動計算書)		
	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
役員借入金	250,000	250,000
未払金	546,065	546,065
貸借対照表計	796,065	796,065

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費は、従事割合に基づき按分しています。

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位：円)

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	三菱東京UFJ銀行普通預金	10	
	ゆうちょ銀行普通預金	101	
	流動資産合計		111
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	什器備品		
	プロジェクター1台	0	
	有形固定資産計	0	
	(2)無形固定資産		
	創立費	0	
	無形固定資産計	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		111
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金		
	事務用品購入代	12,060	
	交通費	8,270	
	口座開設時預金	20	
	切手代	120	
	電話・インターネット料金	61,238	
	固定資産購入費	17,700	
	会議費用	28,757	
	地代家賃	369,600	
	支払手数料	300	
	開業費用	48,000	
	流動負債合計		546,065
2	固定負債		
	役員借入金	250,000	
	固定負債合計		250,000
	負債合計		796,065
	正味財産		-795,954

平成30年度 年間役員名簿

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

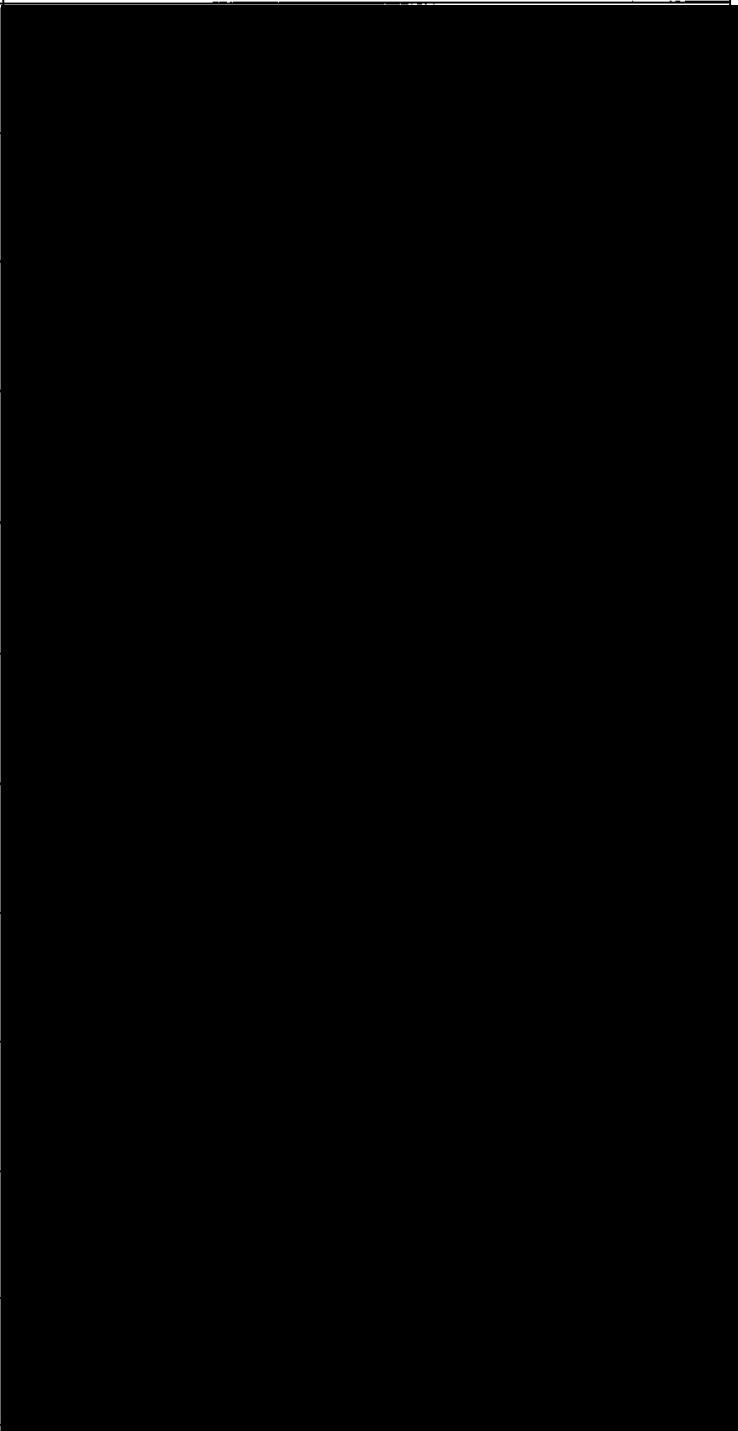
特定非営利活動法人東西調査研究センター

役名	氏名	住所 又は 居所	就任期間	報酬を受けた 期間
理事	ジュバラ アブデルガニ JBARA ABDELGHANI		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	ジュバラヤスオカ ヒロコ ジュバラ保岡 弘子		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	タケムラ エミ 竹村 絵美		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	エルハドリ アリ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	ファフミィ シャヒーラ FAHMY Shahira		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日
監事	ナカムラ ヒトミ 中村 瞳		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年月日 ～年月日

社員のうち10人以上の者の名簿

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人東西調査研究センター

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	ジュバラ アブデルガニ JBARA ABDELGHANI	
2	ジュバラヤスオカ ヒロコ ジュバラ保岡 弘子	
3	タケムラ エミ 竹村 絵美	
4	エルハドリ アリ	
5	ファフミイ シャヒーラ FAHMY Shahira	
6	ナカムラ ヒトミ 中村 瞳	
7	エル グダイ アハマド モハンマド アハマド El Gody Ahmed Mohamed Ahmed	
8	オトベ ナオキ 乙部 直毅	
9	エル ハリリ サラ EL KHALILI Sara	
10	ショカイリイ アナス CHOKAIRY Anas	
11	マフムディ アマル Mahmoudi Amal	